

令和6年度高校生自転車交通マナー向上対策事業 実践指定校の取組

1 目的

県立高等学校の自転車通学生を主たる対象とし、愛媛県自転車の安全な利用の促進に関する条例の基本理念である「シェア・ザ・ロード」の考え方に沿った交通安全教育を強化し、交通ルールの遵守や自転車交通マナーの向上に取り組むことにより、自転車が関与する事故の防止を図る。

2 令和6年度実践指定校

- 愛媛県立今治西高等学校伯方分校
- 愛媛県立今治北高等学校大三島分校
- 愛媛県立上浮穴高等学校

3 実践指定校の主な取組

令和6年度自転車交通マナー向上対策実践指定校の主な取組

実践指定校	交通安全教室の開催	登下校時の危険箇所の把握・分析	自転車新文化の促進	普及啓発チラシの作成・配布	地区版マナーアップ会議の開催	保護者に対する啓発・実践
今治西高校 伯方分校	- 交通安全実技指導 - 交通安全教室 - VRによる交通事故再現	- 自転車点検、交通ルールなどの確認 - 危険箇所の把握分析のための実走 - 文化祭で危険箇所の発表	- 生徒が選定したコースでのサイクリング - 文化祭でサイクリングコースの発表	- 地域、警察との防犯普及啓発活動 - 自転車等に使用する鍵等の配布 - 交通安全チラシの配布 - 反射標の配布	国際会議ICSCへ参加し、マナーアップ会議を開催(交通安全委員と生徒会役員)	- 自転車損害保険加入者数調査の実施 - PTA総会でのヘルメット着用の啓発 - 交通安全教室等実施、参加呼びかけ
今治北高校 大三島分校	- 交通安全教室 - 内輪差による巻き込み事故の再現 - VRによる「ながら運転」体験	学校周辺の危険箇所マップの作成・掲示	サイクリングしまなみ2024でのボランティア活動	- 交通安全標語の募集、優秀作品の選定 - 毎日新聞社主催交通安全年間スローガンの応募	近隣の認定保育園における交通安全教室	自転車損害保険加入者数調査の実施
上浮穴高校	- 交通安全教室 - 自転車運転実技指導(1年生対象) - 自転車点検 - 交通安全茶屋	- 学校周辺の自転車交通危険箇所に関するアンケート実施(全校生徒対象) - 学校周辺の危険箇所の点検 - カーブミラーの清掃	面河溪サイクリングコース(33km)でのサイクリングの実施	- 交通安全ポスターの作成 - 交通安全標語の作成 - 交通安全啓発チラシの作成、配布 - 文化祭で交通安全ポスター、標語の展示	地区別青少年健全育成連絡協議会での報告	- 自転車交通安全に関する学校行事の様子をホームページに掲載 - 自転車損害保険加入者数調査の実施 - 啓発チラシの配布

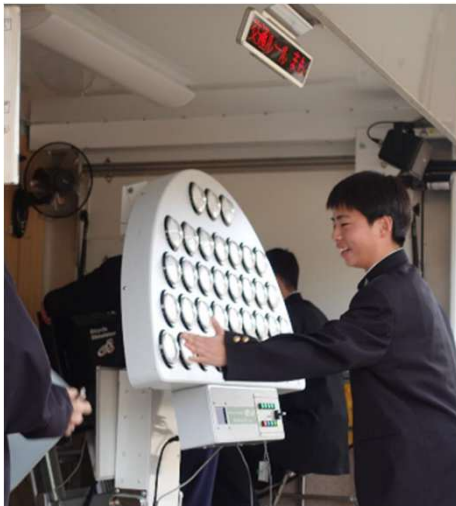
4 実践指定校の取組

(1) 交通安全教室の開催

自動車の内輪差の説明



反射神経テスト



VRによる危険体験



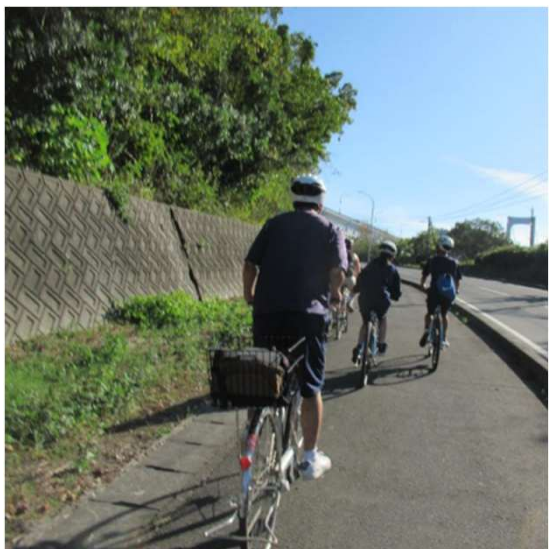
(2) 登下校時の交通危険箇所の把握・分析

危険箇所マップの作成

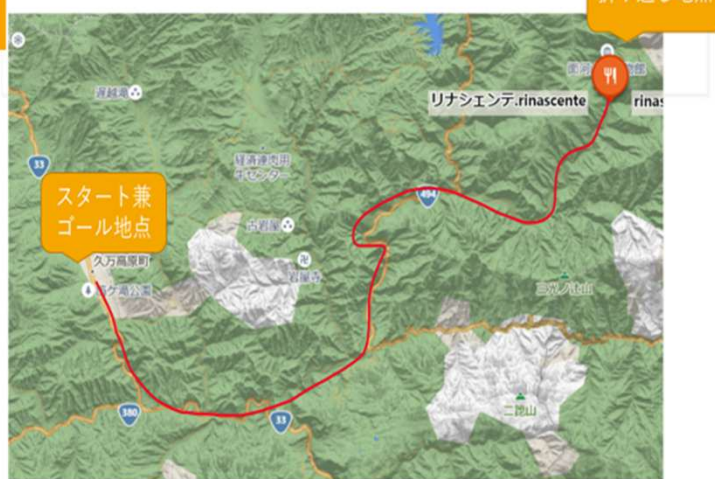


(3) 自転車新文化の促進

サイクリングで島めぐり



久万高原町サイクリングコースの選定
面河のピザ屋まで33km

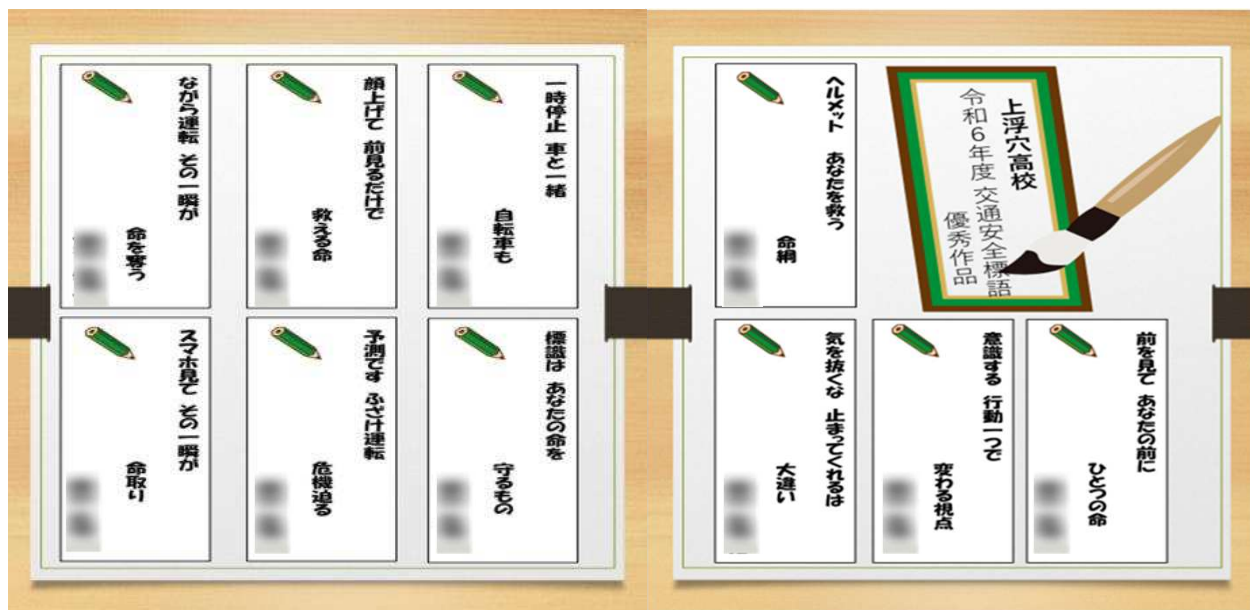


(4) 交通マナー向上啓発ポスター等の作成

交通安全啓発ポスターの作成



交通安全標語の作成



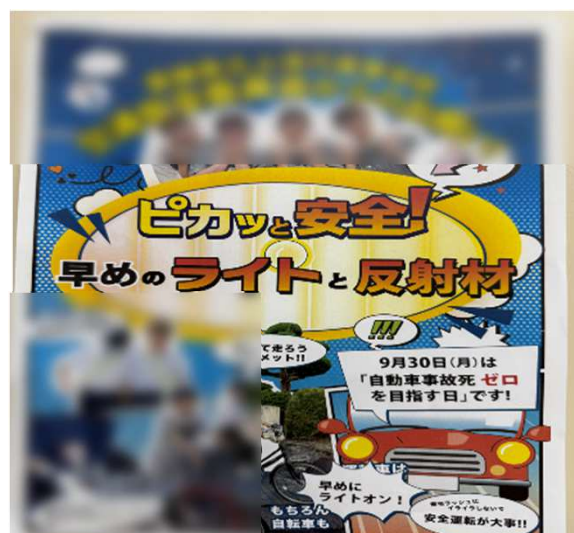
(5) 実践成果の普及 文化祭での発表



認定保育園園児への交通安全教室



交通安全啓発チラシの作成・配布





○VRによる危険体験や反射神経テスト、県警バイシクルユニットによる実技研修など、体験的な学びを通して、交通事故の危険性を体感することで、交通ルールを遵守することや自転車の正しく乗ることの大切さを実感することができた。

○サイクリングマップを作成し、サイクリング体験をすることで、自転車の楽しさを体験するとともに、マップ作成のために地域の魅力を調査することで、郷土愛を養うことにも繋がった。

○交通安全啓発チラシを作成し配布したほか、認定保育園園児への交通安全教室を開催するなど、地域への交通安全意識の啓発を行った。地域への啓発活動を通して、あらためて交通ルールを学ぶとともに、地域の一員として交通ルールを遵守することの大切さを学ぶ機会となった。

●学校周辺の危険箇所把握など、自ら行うことで生徒自身の交通安全への意識啓発を行うだけでなく、地域の方に活動を知ってもらうことで、地域の意識啓発にも繋がりたい。

●サイクリングコースの選定に当たり、地域を知るためには地域住民との連携・交流が大切であり、地域との関わりの中で地域の魅力を再発見し、発信していく活動を通して、郷土愛の醸成に繋がりたい。

●令和6年の道路交通法改正により、自転車の罰則強化が進められる予定であるため、交通ルールや自転車の正しい乗り方についてあらためて指導を徹底する必要がある。